

ここ数年で、スマートフォンなどの情報通信機器を使って、さまざまな情報にアクセスすることや、いろいろなサービスを受けることが多くの人にとって自然なことになっています。さらに、サービスの利用状況に関するデータを収集、分析し、その結果をもとに新しいサービスを創り出す事例を見聞きすることも多くなっています。

将来に向けては、自動車の分野ではIoT (Internet of Things)、ビッグデータ分析、人工知能などを活用した自動運転の実現に向けた技術開発が加速しており、人やモノの移動に大きな変革がもたらされることが期待されています。また、人工知能の利

用や活用に関する話題を見聞きしていると、私たちの生活や仕事がどこまでも便利に、楽になっていくような気もしてきます。ICTは、新しい社会を作っていく上で強力なツールの一つであることは間違いありません。しかし、技術が何をどこまでできるのか、人との関わり方がどうあるべきかなどを冷静に見極め、考えていくことが、これまで以上に重要になってくると思います。

次号の特集は「軌道を診る」です。列車の安全で安定した走行を支えるためのさまざまな状態診断技術を紹介します。どうぞご期待ください。(S. H.)